

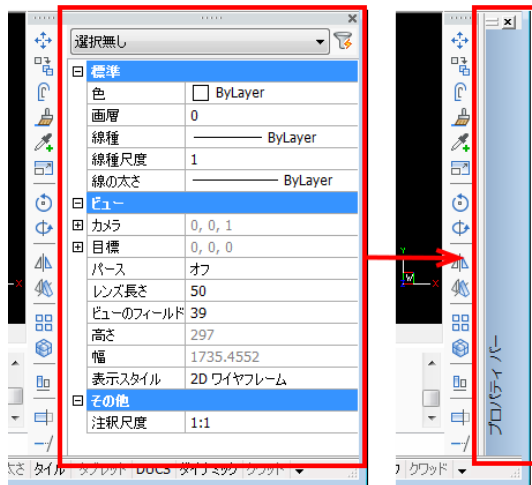
■プロパティバー折り畳みツール

2018年11月

図研アルファテック株式会社

本ツールはBricsCAD 標準のプロパティバーの折り畳み、一時表示を行うツールです。

※BricsCAD 標準のプロパティバーは通常、表示・非表示のみとなっております。



ダウンロードファイル：BJMinPropertyBar .zip

ダウンロードファイルを解凍します。

解凍後はBricsCAD 対応バージョン毎にフォルダが分かれています。更にバージョンフォルダ以下にwin32 (BricsCAD 32bit 版用) フォルダと、x64 (BricsCAD 64bit 版用) フォルダに分かれています。

ご使用のBricsCAD のバージョンとbit の種類をご確認の上、該当フォルダ内のモジュールをご使用ください。

(ツール名)

BricsCAD V16 32bit 用:MinPropertyBar16_brx

BricsCAD V16 64bit 用:MinPropertyBar16_brx

BricsCAD V15 32bit 用:MinPropertyBar15.brx

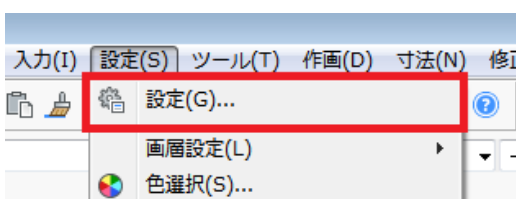
BricsCAD V15 64bit 用:MinPropertyBar15.brx

BricsCAD V14 32bit 用:MinPropertyBar14.brx

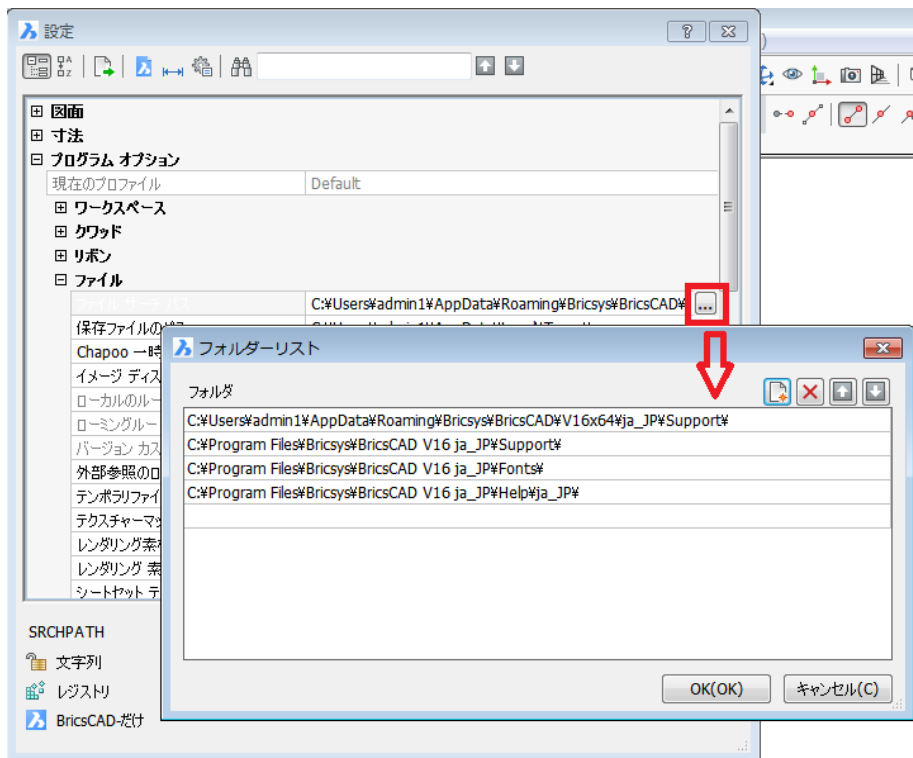
BricsCAD V14 64bit 用:MinPropertyBar14.brx

●準備 ファイルのコピー

1.BricsCAD を起動し、メニューから[設定(S)]-[設定(G)...]を選択します。



- 2.[設定]ダイアログが表示されますので、[プログラム オプション]-[ファイル]を展開します。
- 3。「ファイルサーチパス」の編集欄をクリックし、右側の... ボタンを押します。



- 4.「ファイルサーチパス」に設定されたフォルダにご使用になるファイルをコピーします。
例：「BJMinPropertyBar」 - 「V16」 - 「x64」以下のファイルをコピー

● ツール機能のオン/オフ操作方法

- 1.BricCAD を起動します。
- 2.コマンドバーに以下のように入力し、Enter を押します。
※16 部分をご使用のバージョンに置き換えてください。
(arxload "MinPropertyBar16.brx")
- 3.続けてコマンドバーに以下のように入力し、Enterを押します。
AutoMinimizePropertyBar

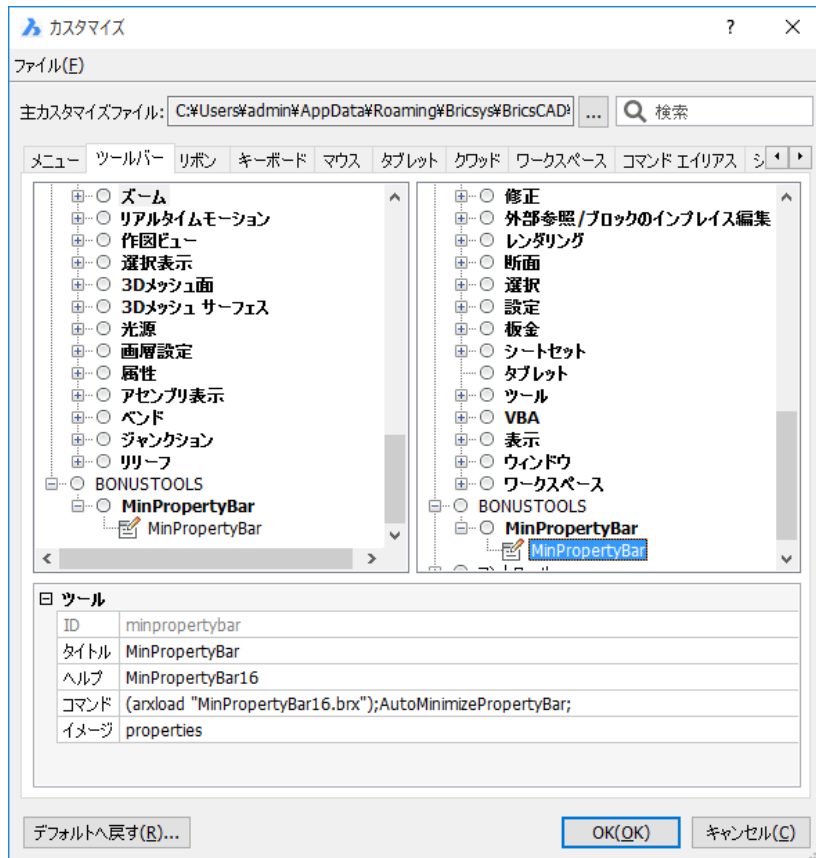
コマンドバーに以下のように表示されます。

AutoMinimizePropertyBar is set ON

もう一度コマンドを実行すると、OFになります。

※メニューやツールアイコンなどに下記を登録するとメニュー、ツールアイコンから実行できます。

(arxload " ファイル名.brx ");AutoMinimizePropertyBar;



※カスタマイズ方法の詳細につきましては、下記のホームページをご参照ください。

<http://www.bj-soft.jp/Bricscad/customize/custom-menu.html>

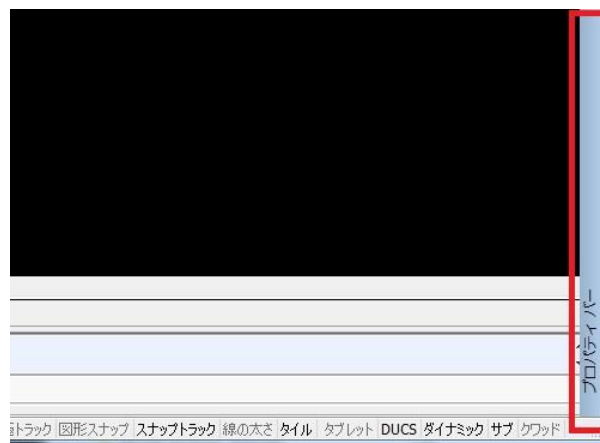
BricsCAD 起動時にプロパティツールバーの表示/非表示機能を ON にしたい場合、on_start.lsp に以下の記述を追記していただくことで可能です。

(arxload "ファイル名.brx")

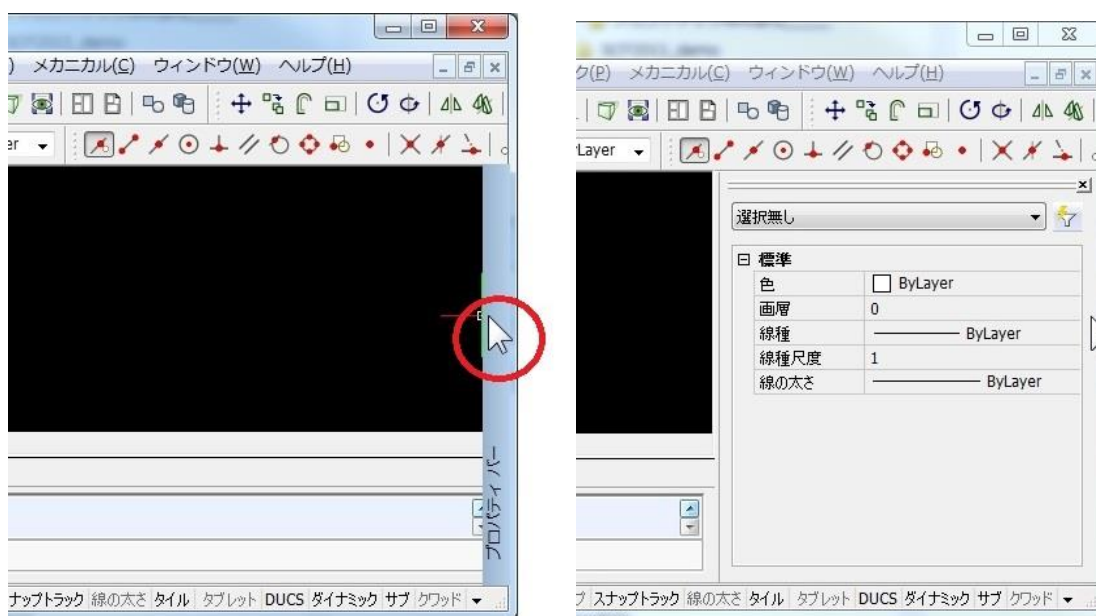
(command "AutoMinimizePropertyBar")

●操作方法

1. コマンド実行後、プロパティバーが折りたたれます。



2. 折りたたまれたプロパティバーはカーソルを合わせる事で表示されます。



●制限事項

1. 本ツールを使用する際、プロパティバーをドッキングした位置により、プロパティバーを再表示した際にバーのサイズ等が変わる場合があります。
プロパティバーは画面右側にドッキングし、プロパティバーの左右にはツールバーを配置しない状態でのご使用をお勧めいたします。
2. プロパティバーを折り畳んだ状態で BricsCAD を終了しますと、次に BricsCAD を起動した時、プロパティバーは非表示の状態です。
その場合は、プロパティバーを表示する、またはツールを実行して表示してください。

以上